

平成28年8月19日  
市長定例記者会見資料

米子市政記者 各位

## 平成28年度鳥取県原子力防災訓練 (船舶を利用した住民避難訓練の実施について)

### 【目的】

原子力災害時における避難手段については、バス・乗用車の利用を中心としているが、船舶による避難も補完的手段として位置付けている。

この度、関係機関の協力を得て、海上自衛隊の艦艇による避難を行い、船舶への乗船・降船の確認及び関係機関等の調整方法等の確立と検証を図る。

### 【日時・場所】

平成28年8月28日(日) 午前7時～午後5時

米子市(一時集結所:大篠津公民館)、境港市(境港竹内4号岸壁)、鳥取市(鳥取港)

### 【主催】

鳥取県・米子市・境港市

### 【訓練想定】

- 1 島根原子力発電所による原子力災害が発生し、全面緊急事態に進展。
- 2 今後も事態の進展が予想されるため、一部の住民については、境港に着岸していた海上自衛隊の艦艇による避難を決定。
- 3 大篠津地区の住民に対し、一時集結所(大篠津公民館)に集合し、境港竹内4号岸壁から、海上自衛隊の艦艇「ひうち」に乗船し、鳥取港まで移動するよう指示。
- 4 航海中に放射性物質が放出したことから、鳥取港において避難退域時検査を実施。
- 5 鳥取県は避難住民の受け入れを行う広域避難所開設訓練を実施。

### 【参加者】

- 1 行政・関係機関  
鳥取県、米子市、境港市、境港管理組合、海上自衛隊、境海上保安部等。  
職員約100名。
- 2 避難住民(地元住民)  
米子市大篠津地区住民15名、境港市住民15名。 計30名

(裏面に続く)

## 【米子市・避難スケジュール】

- 7 : 2 0 一時集結所(大篠津公民館)集合完了  
↓  
7 : 3 0 一時集結所からバスに乘車し、境港竹内4号岸壁へ移動  
↓  
8 : 0 0 竹内4号岸壁到着後、海上自衛隊艦艇「ひうち」の乗船手続き  
↓  
8 : 3 0 竹内4号岸壁発  
(約4時間30分の航海予定)  
↓  
1 3 : 0 0 鳥取千代第3号岸壁着、避難退域時検査を実施  
↓  
1 3 : 2 5 鳥取千代第3号岸壁発(以後、バスにて移動)  
(途中、昼食)  
↓  
1 4 : 3 0 広域避難所(鳥取県立図書館)着  
広域避難所体験  
↓  
1 5 : 0 0 広域避難所発  
↓  
1 7 : 0 0 米子市着(大篠津公民館で解散)

## 【取材】

境港竹内4号岸壁は一部立入規制区域内ですので、取材を行う場合は、事前に鳥取県原子力安全対策課に申し込みしてください。

(問い合わせ先)

- ・総務部防災安全課 課長 大塚 亮  
電話 2 3 - 5 3 3 6 (内線 3 3 6)
- ・鳥取県原子力安全対策課 小谷 (コタニ)  
電話 0 8 5 7 - 2 6 - 7 9 7 4